

抗血栓薬の休薬指針

表3

抗凝固薬（DOAC、ワルファリン）中止時の血栓リスク

	低リスク	中リスク	高リスク
血栓リスク	<p>* 休薬期間は表4を参照</p> <p>・DOAC 1-2日前より中止、ヘパリン置換不要 原則として、術後48時間以内に再開</p> <p>・ワルファリン 5-7日前より中止、ヘパリン置換不要 原則として、術後48時間以内に再開</p>	<p>* 休薬期間は表4を参照</p> <p>・DOAC 1日前より中止、ヘパリン置換不要 原則として、術後48時間以内に再開</p> <p>・ワルファリン 5-7日前より中止、ヘパリン置換不要 原則として、術後48時間以内に再開</p>	<p>・可能な限り継続</p> <p>・中止する場合はヘパリン置換</p> <p>・原則として、術後48時間以内に再開</p>
心房細動	<ul style="list-style-type: none"> ● 発作性心臓細動で、洞調律を確認できる ● CHADS2 = 0~4 （脳梗塞既往なし） ● 発作性心臓細動で、洞調律を確認できる 	<ul style="list-style-type: none"> ● CHADS2 = 2~4 （脳梗塞既往あり） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 脳梗塞発症3ヶ月以内 ● CHADS2 = 5 or 6 ● 僧帽弁狭窄症
静脈血栓塞栓症（VTE）	<ul style="list-style-type: none"> ● 発症後12ヶ月以上で合併症なし 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発症後3-12ヶ月 ● VTE再発例 ● 癌治療後6ヶ月以内 	<ul style="list-style-type: none"> ● 発症後3ヶ月以内 ● 血栓形成傾向あり ● (プロテインC・S・アンチトロンピン欠損症、抗リン脂質抗体症候群など)
機械弁			<ul style="list-style-type: none"> ● 脳梗塞発症後6ヶ月以内 ● 大動脈弁置換術後 ● 僧帽弁置換術後

* CHADS2スコア：心不全（1点）、高血圧（1点）、75歳以上（1点）、糖尿病（1点）、脳梗塞（2点）の合計、6点満点

* 術後の出血が問題となる場合には、術後の血栓塞栓症予防と容易な出血の管理を目的としてヘパリン投与が考慮される可能性はある（必要時は循環器内科への個別相談可）